



国際プラザニュース



発行: (公財) 宮崎県国際交流協会 〒880-0805 宮崎市橋通東4-8-1 カリーノ宮崎地下1階
Tel: 0985-32-8457 Fax: 0985-32-8512 E-mail: miyainfo@mif.or.jp ホームページ: <https://www.mif.or.jp/>
開館時間: 10:00~19:00 [火曜~土曜] 休館日: 日曜・月曜・祝日・12月29日~1月3日

宮崎県国際プラザの紹介

★場所

カリーノ宮崎 地下1階 宮崎駅から中心市街地へ向かって徒歩10分程度、宮崎中央郵便局の隣。

★開館時間

開館: 午前10時~午後7時(火曜日~土曜日)

休館日: 日・月・祝日、年末年始(12月29日~1月3日)

※車でお越しの方はカリーノ駐車場、またはお近くの有料駐車場をご利用ください。

なお、駐車券の発行はしていませんのでご了承ください。

★施設案内

◆情報の提供

国際交流等に関する情報を発信しています。

◆図書・雑誌・新聞などの閲覧と貸出

外国語図書、日本語学習の教材など、様々な本の貸し出しをしています。

どなたでも無料で2週間借りられます(本は1人2冊まで)。

英字新聞を読むこともできます。

◆民族衣装、国旗、わーるどBOXの貸出

色々な国々の国旗や玩具・楽器・CD・本などその国を紹介する資料も無料で貸し出ししています。



◆国際交流員による対応

英語・中国語・韓国語を話す国際交流員が対応いたします。また、協会スタッフにもお気軽にお声がけください。

交流員プラザ駐在日: 火曜日(中国語)、木曜日(韓国語)、金曜日(英語)

※交流員がいない場合もありますので事前にお問い合わせください。

◇問合せ: (公財) 宮崎県国際交流協会

国際交流員とのおしゃべり会♪

※無料・要申込み



★ユーティンさん: シンガポール出身(日本語・中国語)

◇日時: 4月23日(火) 18:00~19:00

◇締切: 4月16日(火)



★ヘジョンさん: 韓国出身(日本語・韓国語)

◇日時: 4月18日(木) 15:00~16:00

◇締切: 4月11日(木)



◇場所: カリーノ宮崎 地下1階 宮崎県国際プラザ

◇定員: 4名(参加回数の少ない方を優先し先着順)

※申し込みは電話、来館、メールにて受け付けます。

◇申込み・問合せ: (公財) 宮崎県国際交流協会

「ひなたにほんごナビ」のご案内

「ひなたにほんごナビ」は、宮崎県内で日本語を学びたい外国人住民や日本語学習を支援したい日本人住民のために情報を掲載するポータルサイトです。各市町村等で実施されている日本語講座や学習支援者養成講座などの取組みを掲載しています。

ぜひ、ご活用ください。

<https://hinatanihongo.mif.or.jp/>



◇問合せ: (公財) 宮崎県国際交流協会

賛助会員募集!



賛助会員になると・・・

- ・毎月発行している「国際プラザニュース」をお届けします。
- ・年2回発行している広報誌「South Wind」をお届けします。
- ・協会が開催する講座の参加費を割引します。
- ・(賛助団体対象) 協会ホームページからリンクが可能です。

◇問合せ: (公財) 宮崎県国際交流協会

年会費 個人:2,000円 団体:10,000円

令和6年度みやざき外国人住民支援・交流等活動促進事業補助金の御案内

◇概要：

県では、「国籍にかかわらず誰もが暮らしやすい宮崎づくり」を推進することを目的として、県内の団体が外国人住民支援や交流等の取組を行う場合にその経費の一部を補助します。

◇対象事業：①外国人住民等が参加するイベント・講座等

②外国人住民等に対する情報の発信や収集等

◇補助率：補助対象経費の2分の1以内（補助上限額50万円）

◇補助団体数：6団体程度（予定）

◇問合せ：宮崎県商工観光労働部観光経済交流局

国際・経済交流課 TEL:0985-24-1132



日本語ボランティア紹介

※要申込み・無料



宮崎県在住で、日本語を勉強したい方に日本語ボランティアを紹介しします。学習の場所や時間、内容は学習者とボランティアで決めます。

◇対象：県内在住で日本語を勉強したい方

◇問合せ：（公財）宮崎県国際交流協会

他団体からのお知らせ

<宮崎市>



外国人雇用企業への日本語ボランティア派遣について

外国人を雇用されている会社や企業へ日本語ボランティアを派遣します。



宮崎市国際交流協会の「みんなで日本語会」では毎週金曜に宮崎市民プラザで日本語教室を開催しています。

最近、宮崎市郊外に住む技能実習生や特定技能外国人などから、日本語を勉強したくても住んでいるところから遠くて、日本語教室に参加することができないという声が聞こえてきました。

そこで、本協会では、外国人を雇用されている会社や企業の会議室や近くの公民館等に日本語ボランティアを派遣します。

講師の費用につきましては、交通費、および教材費の実費のみをいただくことを考えています。

希望される会社や企業様は、下記にご連絡ください。

※ 宮崎市（清武町、田野町、高岡町、佐土原町）にある外国人を雇用されている会社や企業に限ります。

◇問合せ：宮崎市国際交流協会

◇電話：0985-44-1770

◇FAX：0985-44-1775

◇E-mail：miyazaki-mcia@miyazaki-catv.ne.jp



スタッフのつづやき

新潟県の古民家に住むドイツ人夫婦が出演するTV番組を見ていたときのこと。自宅前の畑に野菜の苗を植える場面で目に入ったのはその苗の入った段ボール箱にある「Oh! 宮崎」の文字。宮崎県産キュウリの箱だった。ほんの一瞬ではあったがまさしく「おおっ、みやざき!」となった瞬間だった。同じく「Oh! 宮崎」の文字が入った宮崎県産の農産物を積んだトラックを県外で見かけたときはちょっと嬉しい。県外に住む友人も同じことを言っていた。「ふるさと宮崎が誇らしく、懐かしくなる」と。同じ気持ちになる人は多いのではないだろうか。そして今日も日本のどこかで誰かが「Oh! 宮崎」に励まされていることだろう。



（スタッフ：M）

♪プラザニュース 中国語版より



「自宅近くの大淀川」



県国際交流員
オン ユーティン

気温が暖かくなり、日の出がどんどん早くなるにつれ、「時間が無い、寒い、まだ明るくない」など、急げ者で運動したくない私が作った言い訳は効かなくなりました。足首骨折の手術から5ヶ月の療養後、運動不足により筋肉が減少したためか、腰と膝が痛いです。床のホコリをかがんで掃除しようとするのが辛いです。痛みを和らげるためにリハビリをしています。朝7時にランニングシューズを履いて、家の近くの大淀川を散歩することにしました。宮崎県の東西に流れる大淀川は、私の家の近くに流れていて、とても身近な存在です。大淀川に関わる思い出が沢山あります。

思い出を振り返ると、宮崎に来て間もなく、人生初の台風を経験しました。その時大淀川はあふれてしまうほど増水し、自分のアパートまで水が流れ込まないか怖かった記憶があります。同じく、台風で怖くなった同僚は私の家に避難しに来ました。二人で一緒にお菓子を食べながら映画をみたり、災害の夜を過ごしたことが懐かしいです。楽しい時間で、知らないうちに台風が通り過ぎました。私の国（シンガポール）には自然災害がないので、日本に来てすぐにカルチャーショックを受けた瞬間でした。

その後、日本での生活にも慣れてきて、コンビニのファストフードを食べ飽きた私は自炊と弁当作りを始めました。昼食も弁当を作るようになると、大淀川の堤防でランチをすることが日課になりました。業務時間はずっと同じ席でパソコンとらめっこしているので、お風呂で大淀川を眺めながら同僚と昼食をとることは私にとってリフレッシュできる大事なひとときです。お風呂の大淀川は素晴らしいです。太陽が反射して川はキラキラと輝いて、ときおり魚が水面から跳びはねるなど、ぼーっと見ているだけでも飽きないです。

みなさんの地域にはリラックスできる、思い出が沢山ある場所がありますか？

